

成果指標設定調書

【成果指標の設定】

成果指標設定年度 25 年度

市町村名	蕨市		
提案事業名	子どもの学ぶ力を地域で育む「土曜塾」事業		
事業期間	平成25 年度	～	平成25 年度
事業の必要性、目的	<p>本市では、みらいを担う子どもたちを元気に育む「みらい育成プログラム」を、総合振興計画の【重点プログラム】と位置付けてまちづくりを進めており、“地域との協働”はその中の一つの柱となっている。また、本市の行政改革大綱でもある「わらび地域力発揮プラン」は、厳しい行財政運営が続く中、市民との協働によって持続可能な都市経営に取り組む事を主旨としている。</p> <p>こうしたなかにあつて本事業の土曜塾は、児童の自主的な学びをサポートし、体験的なイベント等を行うことにより子どもたちに学ぶ楽しさを教え、基礎学力の向上や学習習慣の定着をはかることを目指すとともに、その運営を各校区ごとに地域住民等を中心とした実行委員会に委託し、地域の子どもの学ぶ力の向上を図るものである。</p>		
成果指標	(成果を検証する指標)		
	参加する児童及び地域スタッフの延べ人数		
	(成果検証の具体的な方法)		
	参加する児童と土曜塾運営に関わったスタッフ（実施3校の各実行委員会に所属するスタッフの他、スポット的に参加するスタッフも含む）の延べ人数を計上する。		
	(上記の指標を設定した理由)		
	本事業は、子どもの学びを地域との協働により支援する事業であるため、児童と地域住民の参加状況を併せて図るための指標を設定する。		
	(成果の目標値)		
現状値 (25年3月現在)	新規事業のため0	目標値 (26年3月時点)	1750人
(施設建設等の場合)			
年間利用者数(目標) (人)		稼働率(目標) (%)	
住民への公表方法及び特記事項	ホームページ		

【成果指標と構成事業の関連性】

平成 年度 構成事業

構成事業名	概要・成果指標との関連性	事業費(千円)
① わらび学校土曜塾	希望する児童(小学校3～6年生)に、学習の支援、ものづくり体験などを行う土曜塾を開催(隔週土曜日開催)。25年度については、初年度として市内3か所の小学校で開始、次年度以降、市内全小学校での実施を目指す。運営は、地域住民等を中心とした実行委員会に委託する。	2,362
②		
③		
合計		2,362

【成果指標の達成見込み】

目標達成のための具体的な方策	<ul style="list-style-type: none"> 市内小学校におけるチラシの配布等により、周知広報を行う。 地域の潜在的な子どもを育む力を発掘するため、地域の方々を積極的に活用する。
成果指標の達成見込み	市が積極的に周知広報を行うとともに実行委員会の運営を支援していくため、目標達成は可能と考える。

(記入上の注意)

【成果指標の設定】

・住民への公表方法は具体的に記述すること

【成果指標と構成事業の関連性】

・提案事業を構成する各事業(構成事業)について次のとおり分類すること

「ハード」 施設建設等が中心の事業(ハード事業)。

「ソフト」 主に人的要素を活用した活動でハード事業以外の事業(ソフト事業)。

「間接補」 青年会議所、商工会議所・商工会、自治会、NPO等の公共的団体が実施する事業
に対して市町村が補助金を交付するもの(間接補助事業)。

・事業費は補助金を要望する単年度の事業費のみ記入すること。また、間接補助事業の場合には、
事業費の下に()書きで、市町村の負担額又は補助額を記入すること。